

進路かわら版

第1号 2026.5.29
東京都立北特別支援学校 進路指導部
住所 東京都北区十条台1-1-1
電話 03-3906-2321

【こんにちは!進路指導部です】



日頃より本校の教育活動に御理解いただきまして、感謝申し上げます。

新年度を迎え、新たな1年が始まりました。4月には全校保護者会や学年保護者会が行われ、学校や学年のこれらについて、少しずつイメージしていただけたのではないのでしょうか。

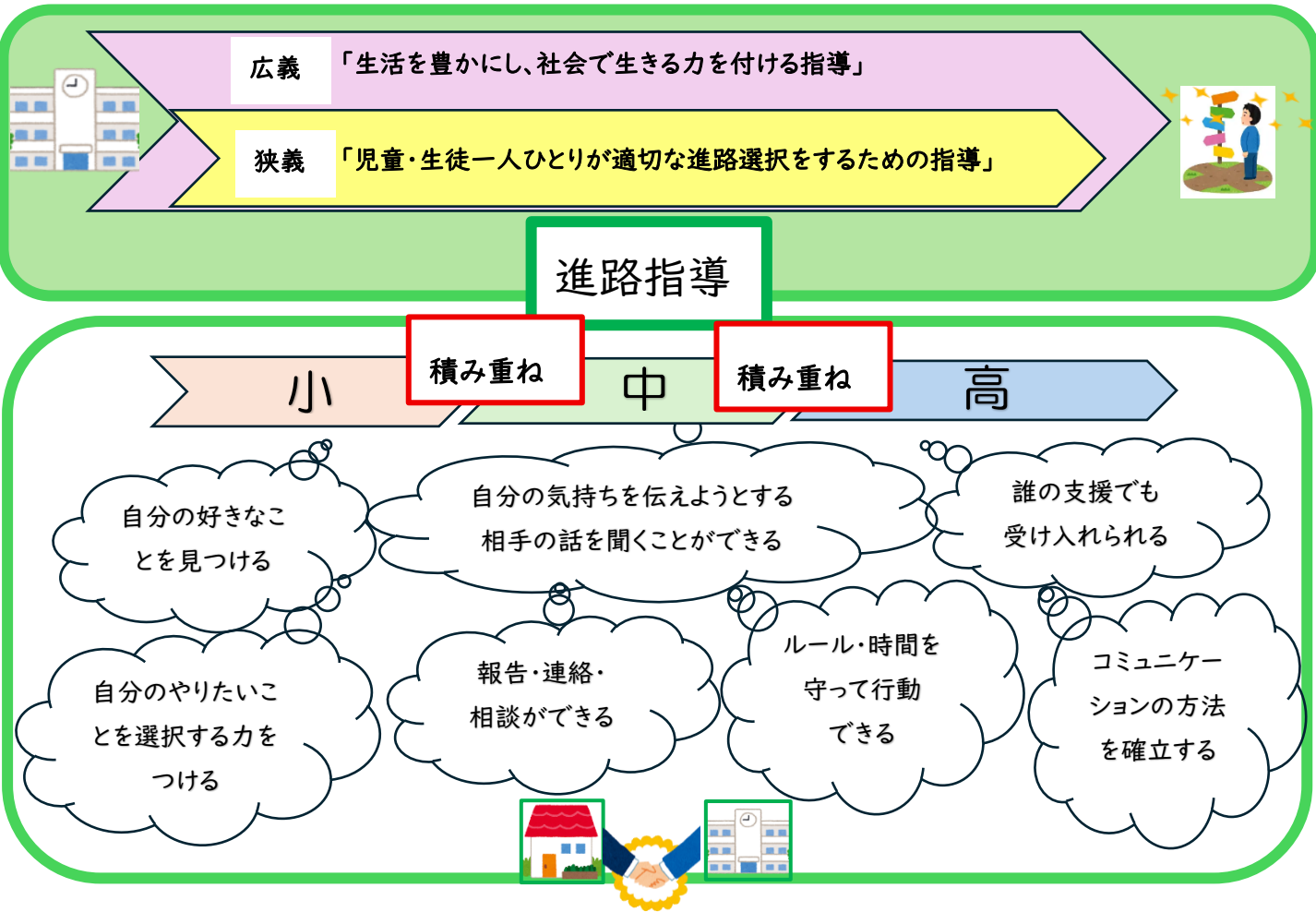
子供たちは、新しい出会いや経験を重ねながら、それぞれのペースで成長していきます。進路指導部としても、その一人一人の歩みを大切に、保護者の皆さまと連携しながら、学校・家庭・地域がつながる、より充実した支援を進めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今回の進路かわら版では、「進路指導部の今年度の取組」についてご紹介します。

【「進路指導」とは…?】



4月の全校保護者会では、キーワードとして『**進路を考えることに「早すぎることはありません」と**』とお伝えさせていただきました。「進路指導」と耳にすると、どうしても「卒業後の進路先を決めること」と考えがちです。実は、進路指導というのは、キャリア教育の観点に基づいて、自分らしく豊かな社会生活に必要な意欲や能力・態度を育むために日々の教育活動全般にわたって行われる指導なのです。下の図のような「狭義」と「広義」の視点を持ち、学部・学年・学校全体と、そして御家庭とも情報共有しながら、日々行う指導こそ、「進路指導」に含まれています。



▼学校担当窓口▼

学部	学年	担当	主な取組
小学部		丹治 誠友 古谷 悦章	福祉相談・進路調査(進学)
中学部		猪俣 美矩 石原 まい	福祉相談・進路面談(進学・就職)
高等部	1学年	川端 千晴	高1施設見学・進路面談
	2学年	鈴木 勇摩	高2体験実習・福祉相談・進路調査
	3学年	東 慎治	高3現場実習・進路決定・移行支援
専任		梅澤 美帆	進路全般(福祉・進学・就労)・外部連携

今年度は、新たなメンバー2名が加わり、8名体制で「進路指導部」を担当いたします。
各学部担当と進路専任が連携して取り組んでまいります。
力を合わせてまいりますので、お気軽に御相談ください。
どうぞ、よろしくお願いいたします!!



【情報発信について】

今年度も適宜『進路かわら版』として、以下の情報を中心に発信していきます。2ヶ月に1回発行の予定です。本校の情報通信は他にも『支援部だより』があります。共に連携しながら取り組んでおります。地域の情報、福祉サービスの情報は、日々更新されていくものです。学校としても、フレッシュな情報をいち早くお届けしたいと思っております。もし、保護者の方が新たな情報を得られましたら、担任を通じてお知らせいただくと助かります。昨年度も情報提供のご協力をいただき、ありがとうございました!

『進路かわら版』(進路指導部)
キャリア教育(学部の様子)
進路先見学などから得られた情報
卒業後の進路・実習・生活情報



『支援部だより』(支援部)
副籍・交流教育等の情報
福祉サービス等の情報
(福祉相談など実施)

【その他】

★地域別福祉懇談会:通学区域の福祉課より福祉サービスや進路先施設状況の説明会

例年6月末~7月にかけて各区の担当者が来校し、
本校を会場に実施します。お知らせは別途通知いたします。
会場とオンラインのハイブリット型を予定しております。
ぜひご参加ください。



★卒業生アフターケア:卒業後の移行支援、就職定着支援(登録支援機関と連携巡回)

卒後から主に3年間を「アフターケアの期間」とし、
高等部教員中心に連携しています。
卒後の状況の確認を電話連絡や見学などを通して行っています。



【令和7年度 高等部卒業生 進路先一覧】（「進路指導の手引き」掲載）

昨年度の卒業生を含めた過去5年間の一覧です。各区・事業所別になっております。お住まいの地域にどのような事業所があるのか、一つの目安にしてください。なお「進路指導の手引き」はご覧いただけましたでしょうか。こちらの一覧は P9 に掲載しており、手引きと同様になります。「進路指導の手引き」に掲載されている情報は、この「進路かわら版」を通じて、随時更新させていただきます。

3. 高等部卒業生の進路状況

R8.3.現在

進路区分	事業所名等	R3	R4	R5	R6	R7	計	
進学	通信制大学						0	
自立訓練	東京コロニー						0	
就労継続支援B型	文京区 小石川福祉作業所				1		1	
	板橋区 愛輪の里雅桜川	1					1	
生活介護	北区 障害者福祉センター	2	1		4		7	
		赤羽西福祉工房	2	3		1	2	8
		飛鳥晴山苑	1		2	2		5
	板橋区	小茂根福祉園	1					1
		ココロネ板橋	2					2
		小豆沢福祉園						0
		加賀福祉園			1	1	2	4
	豊島区	駒込生活実習所	1	1	1	1		4
		目白生活実習所						0
	文京区	リアン文京		2	1			3
		若駒の里		1		1		2
		槐の会 は〜と・ピア					1	1
		小石川福祉作業所		1		1		2
	足立区	谷在家福祉園			1	1	1	3
		舎人あかしあ園				1		1
	荒川区	あらかわ希望の家						0
	練馬区	氷川台福祉園	1					1
新宿区	新宿けやき園					1	1	
	あゆみの家	1					1	
生活介護(重心)	北区 北療育医療センター		1	1		1	3	
	板橋区 愛光		1		1		2	
	豊島区 目白生活実習所分室ぷらす		2		1	1	4	
施設入所	整肢療護園	2	2	1	2	3	10	
	北療育医療センター	1		1			2	
	グループホーム					1	1	
	その他	1			1	1	3	
地域活動支援センター	豊島区 雑司谷デイサポートセンター						0	
その他	在宅		1			1	2	
	その他(学区外)					1	1	
合計(延べ数)		15	16	9	19	16	76	

【最後に】～「進路指導の手引き」はご一読いただけましたでしょうか？～

4月30日にクラッシーにて配信いたしました。ここでは主な点を以下にお伝えいたします。

各学部の進路指導の内容・大切にしたいこと

エッセンスを
盛り込みました!



2. 各学部の進路指導【生きる力を育む！小学部の進路指導】

小学部入学とともに進路指導が始まります。学校生活における12年間の進路指導がスタートする小学部6年間は「進路指導の基盤作り」という重要な期間です。

小学部6年間の指導目標や意義・意義の具体的な指導内容については、下表のとおりです。

場合によっては、地域の小学校への転学や中学校への進学、障害種別の違う特別支援学校への転入なども考えられる6年間で、下表の内容を「指導の幹」として、個別の実態や進路ニーズに合わせて、学校と連携をとって取り組んでいきます。

▼小学部6年間を通した「進路指導の幹」について▼

指導目標	低学年(1～3年生)	高学年(4～6年生)	6年生
指導目標	人との関わりを深め、経験の幅を広げて「生きる力」を培う。		
広義の進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 健康を維持する。 日常の基本的な生活習慣を確立する。 障害を理解する。 責任ある役割を持つことで達成感を味わい、自信・責任 	<ul style="list-style-type: none"> 生活経験を広げる。 地域生活へ参加する。 好きなことを増やし、興味関心の幅を広げる。 コミュニケーションを確立する 	

【自己を知り、選択する力を育む！中学部の進路指導】

中学部は小学校・中学校の9年間の義務教育期間の終了であることから、高等部への進学にあたり、体系的な進路指導を中学部生活を通して行うことが重要で、3年生になってから考えるのではなく、2年生の実態や進路ニーズに合わせて、早い時期から学校と一緒に進めていきます。

近年、国立及び私立高等学校でも障害のある学生の受け入れが進んできています。高校進学の際の進路指導として、特別支援学校の高等部だけでなく、外部受験（国立・私立の高校）を選択するケースも増えてきています。

具体的な進路指導については、下表の中学部3年間の「進路指導の幹」を参考にいただき、小学校の指導を引き継ぎながら、本人の力や進路の希望を適宜確認・整理しながら、進路実現に向けた進路につなぐ、学校と連携して取り組んでいきます。

▼中学部3年間を通した「進路指導の幹」について▼

指導目標	1年生	2年生	3年生
指導目標	自らの将来を意識し、生き生きとした毎日を送るための「生きる力」を培う。		
広義の進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 健康を維持し、増進させる。 基本的な生活習慣を定着させる。 障害を理解し、受け入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 生活経験を、興味関心の幅を広げる。 地域生活、社会生活への関心を高める。 熱中できる楽しみを見つける 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業後の生活を意識し、社会の中でいかに生きていくかを考え、充実した将来を築くための「生きる力」を培う。 地域社会への広がりをもつ。 熱中できる楽しみをもち、余暇活動に生かす。

【これからの人生を考える！高等部の進路指導】

進路指導における高等部の3年間は、「進路指導の総決算」となります。小中の9年間で育み培ってきた力を発揮し、より良く生きていく大切な3年間で、卒業後の進路ニーズも多様化（就労、進学、通所施設利用など）している昨今、生徒一人一人の進路実現に向けた取り組みを行っています。生徒の実態にもよりますが、社会に出ることをしっかり意識し、「これからの人生はどう生きていくか」について考え、親子でイメージする機会をつくっていきましょう。

▼高等部3年間を通した「進路指導の幹」について▼

指導目標	1年生	2年生	3年生
指導目標	卒業後の生活を意識し、社会の中でいかに生きていくかを考え、充実した将来を築くための「生きる力」を培う。		
広義の進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 健康を維持する。 生活習慣の定着及び社会生活に必要な力を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会への広がりをもつ。 熱中できる楽しみをもち、余暇活動に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の生き方について考え

福祉サービス情報

(2) 福祉サービスについて

どこにどのようなサービスがあるのかを知りたい方は、「東京都障害者サービス情報」のホームページを参照してください。受けたいサービスや所在地から、事業所を検索することができます。

『身体障害者』は障別・障級・障種が自動的に含まれています。登録者が身体障害者でも障別の異なる方が利用するには適していない場合もありますのでご注意ください。

・東京都障害者サービス情報
<https://www.sihcs.esaifukushi.metro.tokyo.lg.jp/>

・東京都福祉ナビゲーション
<https://www.fukushinavi.or.jp/fukushinavi/>

進路指導の手引き



教育課程ごとの
キャリア教育の表

各区の状況と実習に関する流れを文字で!

北区

北区の施設状況

平成29年度より「障害者福祉センター」が医療的ケアのある方の受け入れを開始しました。「東京都立北療育医療センター」は医療的ケアのある方の受け入れをしています。『療育で利用できる施設ではありません(※17参照)』利用者が多く、日数制限(令和7年度現在最大で4日)がかけられている現状です。民間では「飛鳥鳴山苑」があり、生活介護、就労継続B型、自立訓練と幅広くサービスを提供しています。

生活介護に通所希望の方は、大特の住所地区による地域割りを行っており、目安としては、「障害者福祉センター」は曙7以南、田端、駒込地区、「赤羽西福祉工房」は曙7以北(※神谷は赤羽西福祉工房が地区割)、「飛鳥鳴山苑」は明治通りから南です。送迎バスの運行コースまで送迎が必要なため、送迎の体制も考えて施設を決める必要があります。

進路先決定までの流れ(高3)

※令和7年度より北区障害福祉課と障害福祉センター共同の「進路先決定までの流れ」が提示されました。年度ごとに発行され、対象者に通知予定です。その場合は、通知に従い、進めることとなります。

- (高2・3学期) 実習(進路)先希望調査
- (4月～) 学校と事業所で実習の日程調整
- (5月～10月) 現場実習(生活介護・就労継続ともに3～5日間で基本)

学区域5区
(北・板橋・文京・豊島・足立)
事業所の状況

施設名	緑:都立		オレンジ:区立		ピンク:民間	
	東京都立北療育医療センター	障害者福祉センター	あすなろ福祉園	若葉福祉園	社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会	
運営	東京都	北区	北区	社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会		
サービス	重症通所	生活介護	生活介護	生活介護		
住所	〒114-0032 北区十条台 1-2-3	〒114-0032 北区十条 1-2-18	〒114-0002 北区王子 6-4-6	〒115-0055 北区赤羽西 6-9-2		
電話	3908-3001	3905-7113	3913-0188	5993-5556		
定員	1日30名	42名	50名	57名		
活動時間	10:00～ 15:00	9:00～ 16:30	9:30～ 16:00	9:30～ 16:00		
活動内容	レクリエーション 制作 運動 リラクゼーション 外出 など	ストレッチ レクリエーション 調理 職業 個別活動 バス外出 など	ほかき、皮革工芸 ダンボール回収 芸術活動 ミュージメント 音楽療法 など	ダンボール回収 製作業 木工 組工 清掃活動 ピース きをり リトミック など		

過去の進路先をベースに
事業所の詳細を表で

お子さんの進路について、気になることや御質問などございましたら、担任を通して進路指導部までお問い合わせください。1年間、どうぞよろしく願いいたします。